

額改定認定請求書記入例
（緑色の欄に記入してください）

額改定認定請求書
額 改 定 届

・現在の手当受給者の氏名、住所、性別、生年月日、職業、加入している公的年金制度の種別をご記入ください。

提出年月日	※受付確認年月日
令和 6 年 4 月 10 日	令和 . .

受給者	(ふりがな)	やす たろう		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	〒 520 - 2331 野洲市 小篠原2100番地1 電話 077 (587) 6884	
	氏名 (法人名等)	野洲 太郎				
	性別	☒ 男 ☐ 女	生年月日		☒ 昭和 ☐ 平成 62 年 8 月 8 日	加入している公的年金制度の種別
職業	☒ 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者					

増額又は減額の別	☒ 増額 ☐ 減額
----------	--

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
野洲 やよい	子	平成・令和 6 年 4 月 8 日	☒ 同 ☐ 別	年 月	同上	☒ 有 ☐ 無	☒ 同一 ☐ 維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成・令和	同・別	年 月		有・無	同一	・未成年後見人 ・父母指定者

・増額の場合、その原因となる児童(出生の場合は、出生した児童)の氏名、続柄、生年月日住所等をご記入ください。

※対象児童と受給者の住所が異なる場合は、「別居監護申立書」を提出いただきます。この場合、対象児童のマイナンバーカード(通知カード可)の提示が必要です。場合によっては、対象児童の属する世帯全員の住民票の添付をお願いすることがございますので、該当の方は、子育て家庭支援課までお問い合わせください。

・「監護」とは対象児童を監督・保護していることを指します。「無」に○をされますと手当が支給されませんのでご注意ください。

氏名	続柄	生	同居・別居の別	出国年月	監護相当の有無	生計負担の有無
		平成・令和 年 月 日	同・別	年 月	有・無	有・無

増額した理由

減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった(留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人でなくなった キ. 児童の兄姉等を監護相当の世話をしなくなった	ア. 出生 イ. その他 ()	・増額の場合、その増額の理由(出生の場合は、ア.出生に○をつける)をご記入ください。 ケ. ク. コ. サ. 児童と同居しなくなった(単身赴任の場合を除く) シ. その他 ()
--------	---	---------------------	--

事由の発生した年月日	令和 6 年 4 月 8 日
------------	----------------

備考	☐ 被用者確認 ☐ 15日特例該当	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下	※手当月額
	・事由が発生した日(児童の出生による増額の場合は、児童の生年月日)をご記入ください。			

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。